

SDGs フォーラム

～持続可能な社会の実現に向けた保険業界の役割～



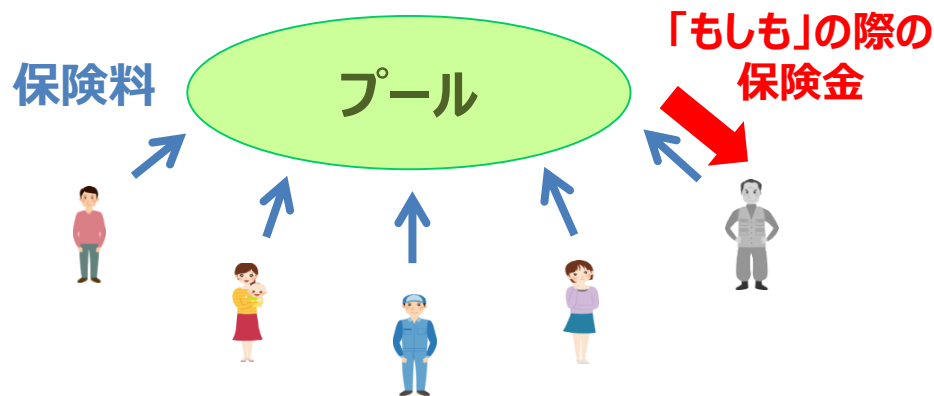
2019年1月23日



生命保険業界が果たしてきた役割

生命保険は、加入者が保険料を負担しあい、誰かに「もしも」のことが発生した際、生活に困窮しないように保険金等を受け取る助け合い（**相互扶助**）の仕組み

相互扶助の仕組み



生命保険会社が支払った
保険金等支払金

29兆円
(2017年度)

※団体保険等を含む
(出所) 生命保険協会「生命保険事業概況」

生命保険がもたらす経済の好循環

将来不安
→貯蓄志向、消費の低迷

生命保険へ加入
(保障の充実)

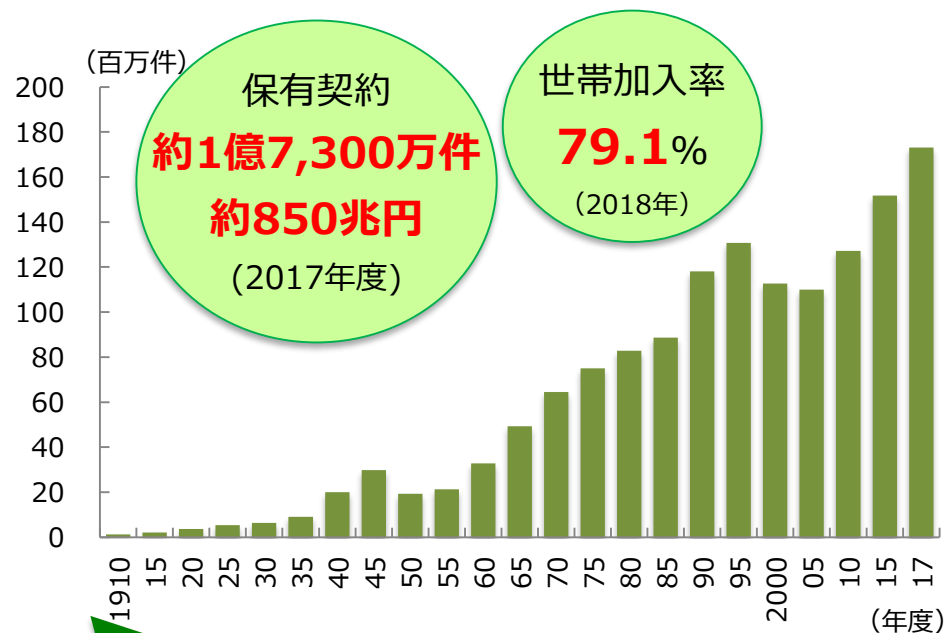
安心を提供し、
貯蓄の一部が消費や投資へ



日本の生命保険市場の推移

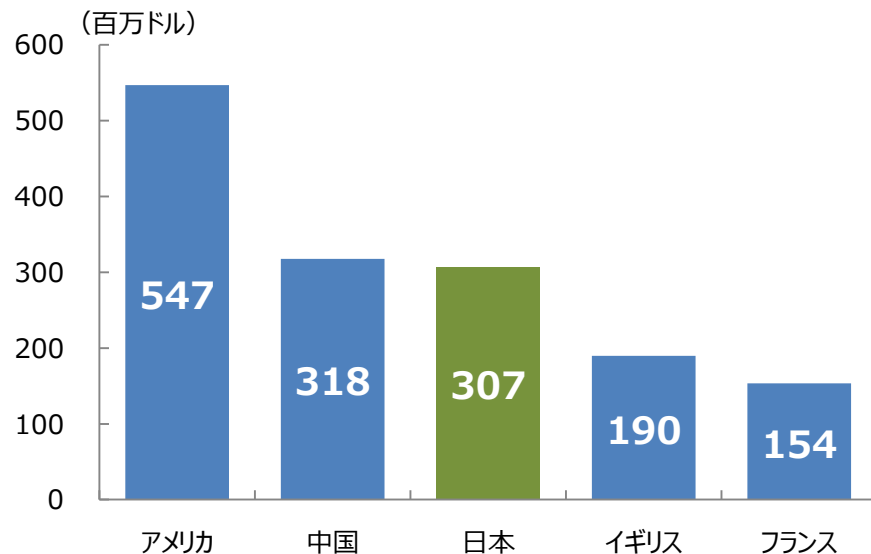
生命保険業界は、日本の社会保障制度の一翼を担う社会基盤として役割を発揮

生命保険業界の個人保険保有契約件数の推移



1908年
生命保険協会設立

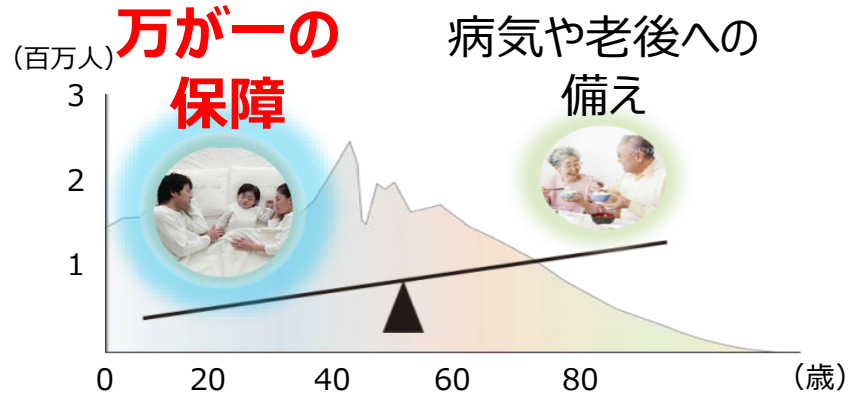
世界の生命保険料収入上位5カ国（2017年）



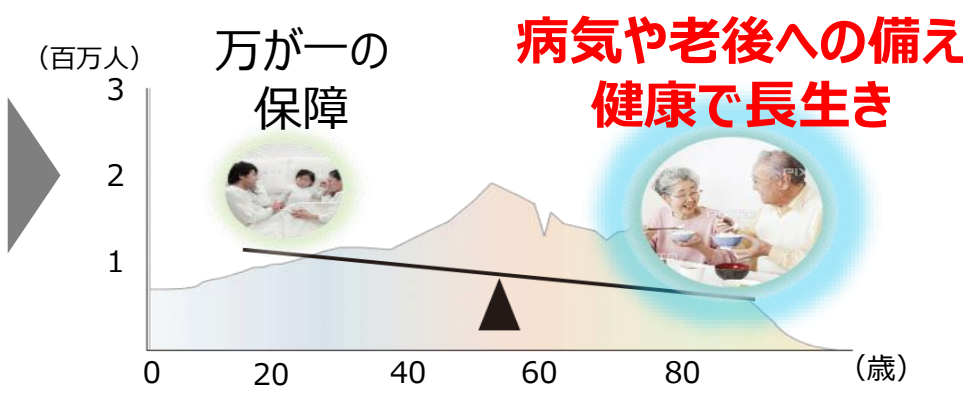
(出所)生命保険協会、保険研究所「インシュアランス生命保険統計号」、
生命保険文化センター「生命保険に関する全国実態調査」、Swiss Re「Sigma 3/2018」

保険に対するニーズは時代ごとに変化 → 生命保険は様々なニーズに応じた商品を提供

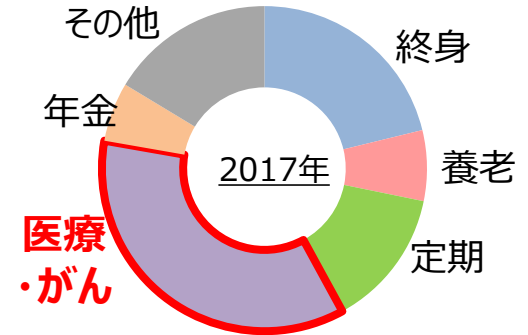
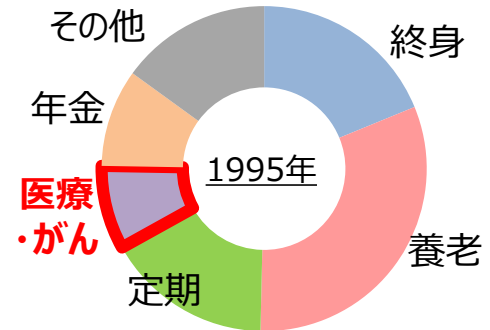
1995年



2025年



保険種類別
新契約件数

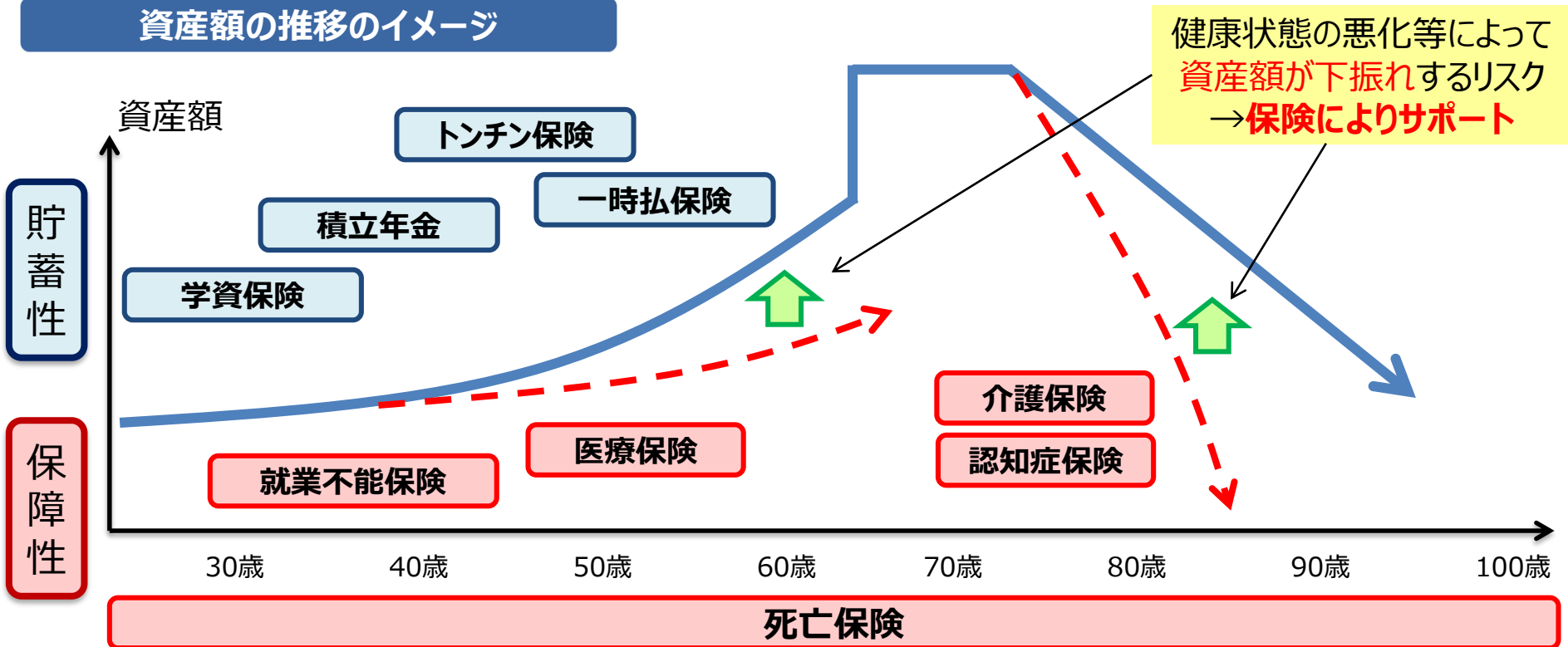


(出所)総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来設計人口」、生命保険協会「生命保険事業概況」等

ニーズに応じた商品・サービスの提供

様々な保険商品・サービスを通じて、お客さまの安定的な資産形成や暮らしをサポート

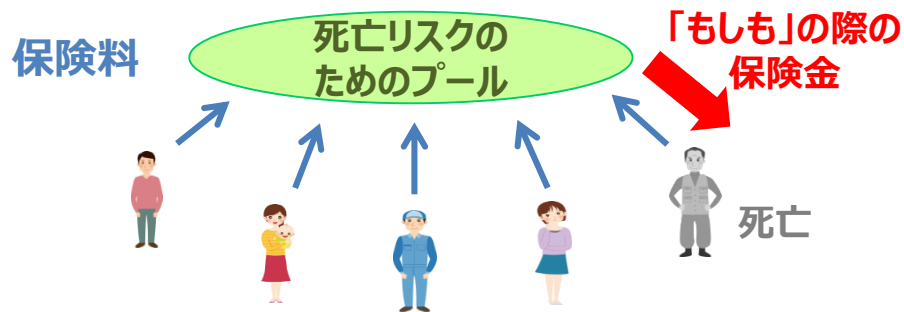
資産額の推移のイメージ



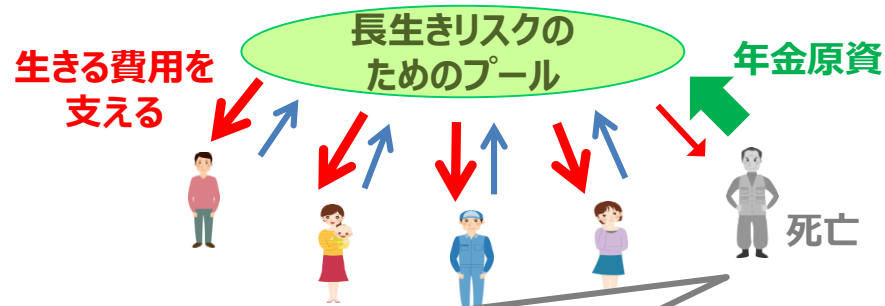
トンチン保険※は人々が長く生きるための費用(長生きリスク)を相互扶助により支える仕組み

※17世紀のイタリア人銀行家ロレンツォ・トンティ (Lorenzo Tonti) が考案した保険制度に由来するとされる

死亡保険のイメージ

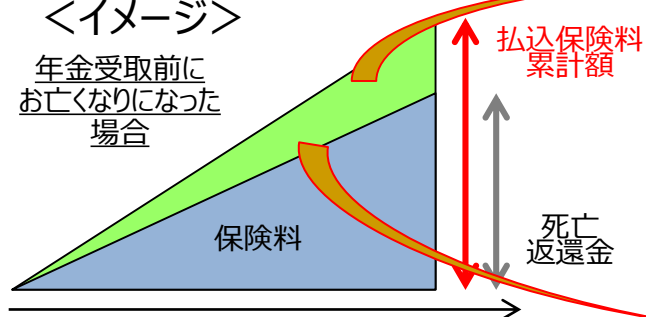


トンチン保険のイメージ

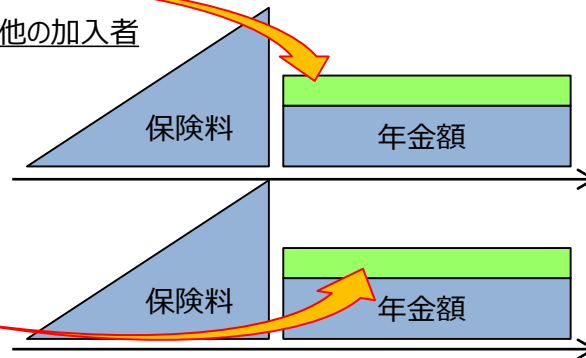


<イメージ>

年金受取前にお亡くなりになった場合



他の加入者



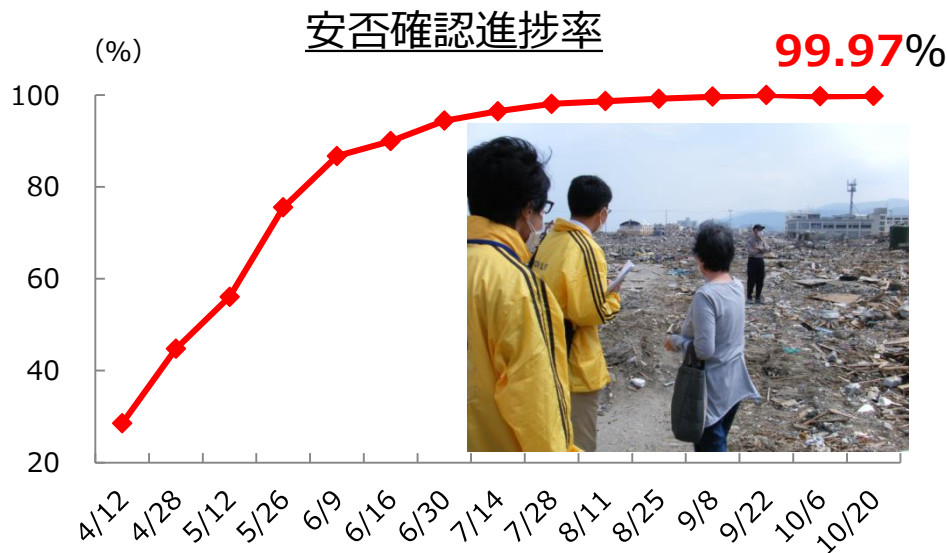
死亡時のお支払額を抑えることで、
生きている他の加入者の年金額を大きく

災害時における生命保険業界の対応

被災された方が一刻も早くご安心いただけるよう、お客さまに寄り添った対応を実施

東日本大震災時の対応

各社のリソースを活用し、
東北3県（岩手、宮城、福島）のお客さま
約**293**万人の安否確認を実施



お支払保険金額
約**2万1,000**件
約**1,600**億円

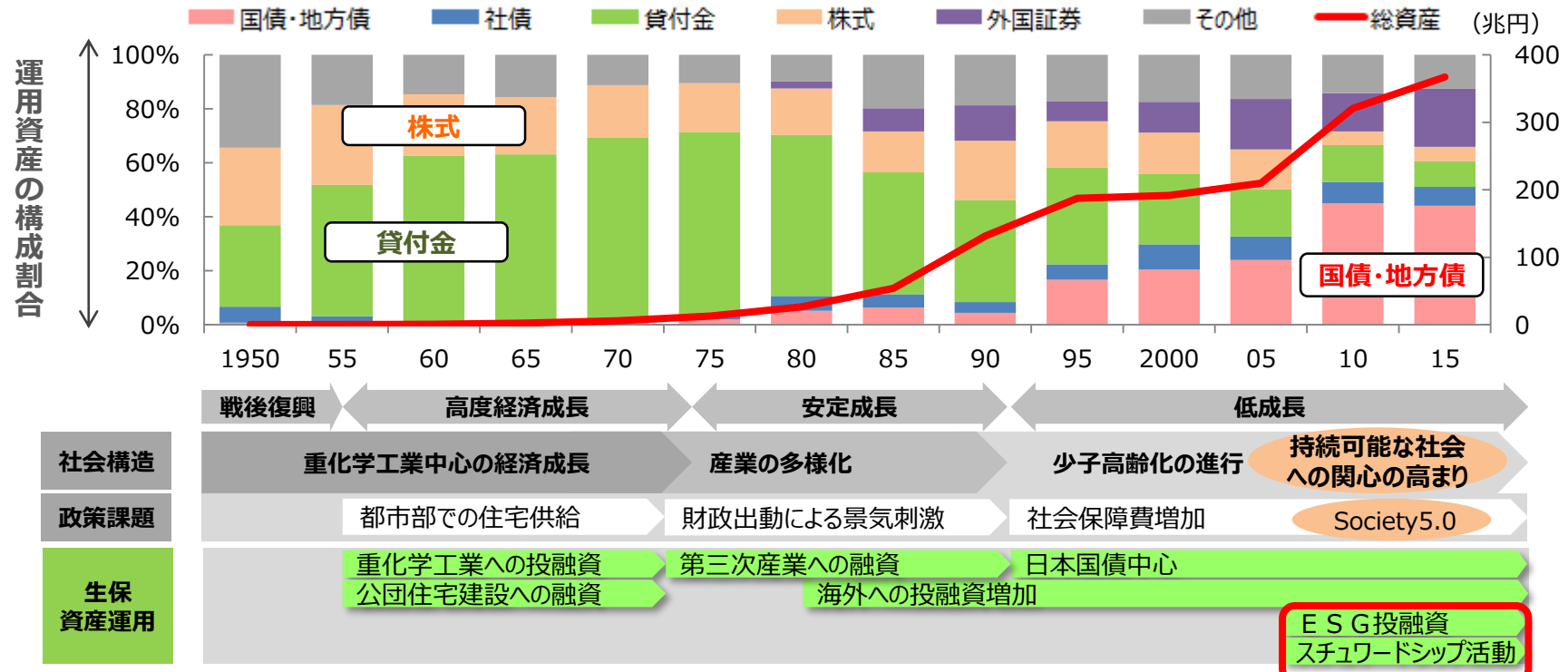
健康啓発や高齢者見守りなど多岐にわたる分野で全国の自治体と連携するなど、
地域が抱える様々な課題解決に向けた取組みも実施



生命保険会社は、長期資金の供給を通じて日本経済の成長に貢献
近年は、E S G 投融資やスチュワードシップ活動にも積極的な取組みを実施

生命保険の資産運用・社会的役割の変遷

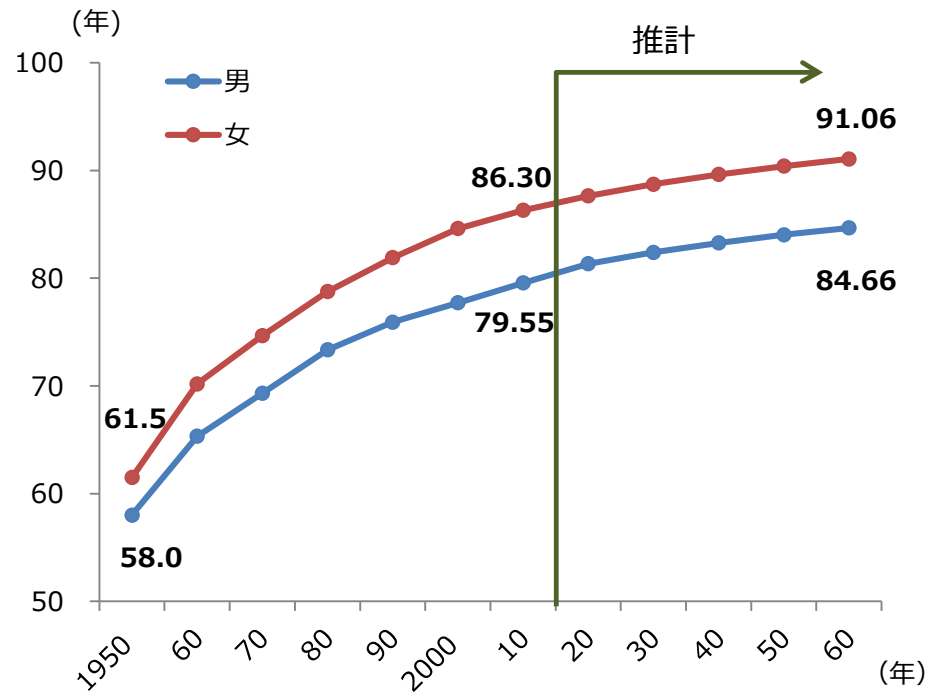
(出所) 生命保険協会 (注) 2007年以降かんぽ生命を含む



取り巻く環境変化

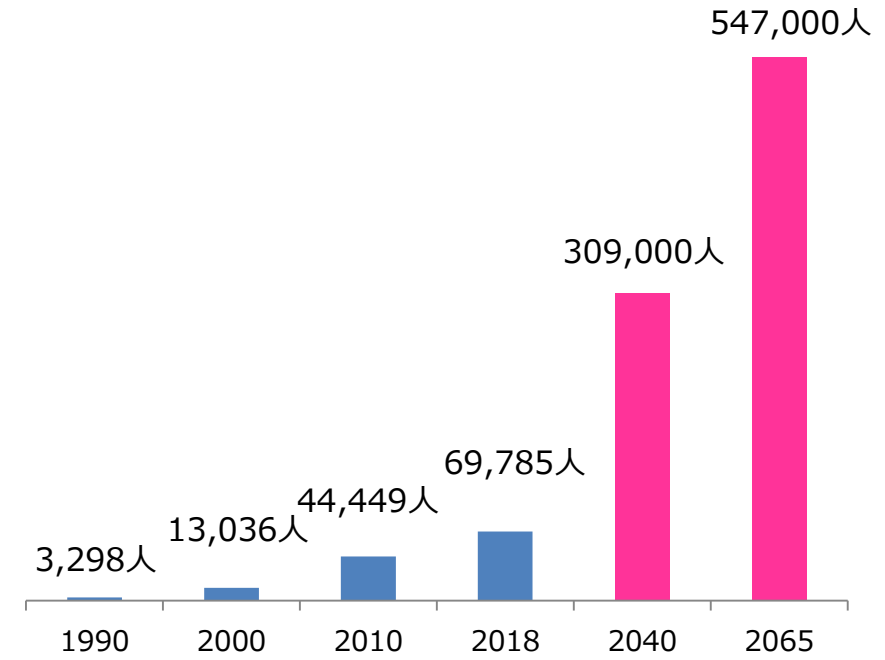
平均寿命は大きく伸長、100歳以上人口は今後大幅な増加が見込まれる

平均寿命の推移



(出所) 厚生労働省「完全生命表」
国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」

100歳以上人口の推移

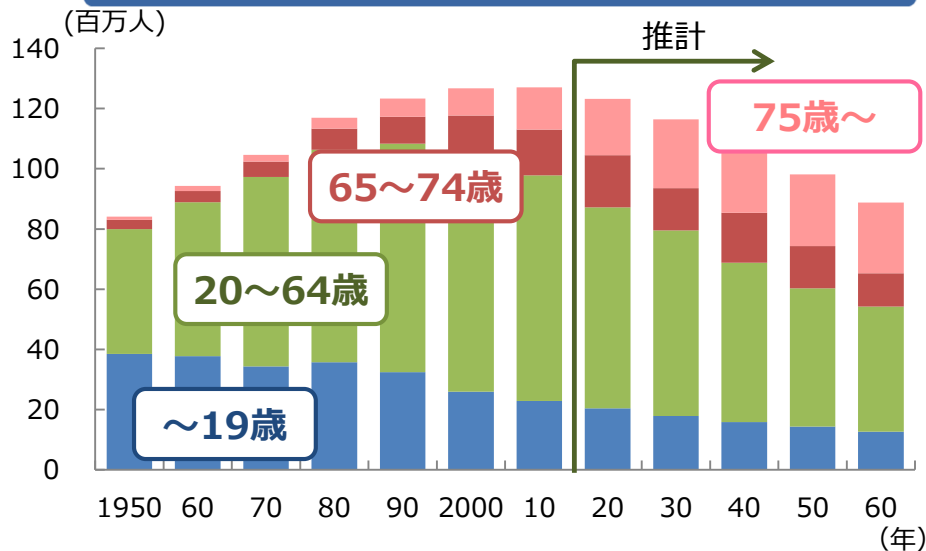


(出所) 厚生労働省「百歳の高齢者へのお祝い状及び記念品の贈呈について」、
国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集2018年版」 **11**

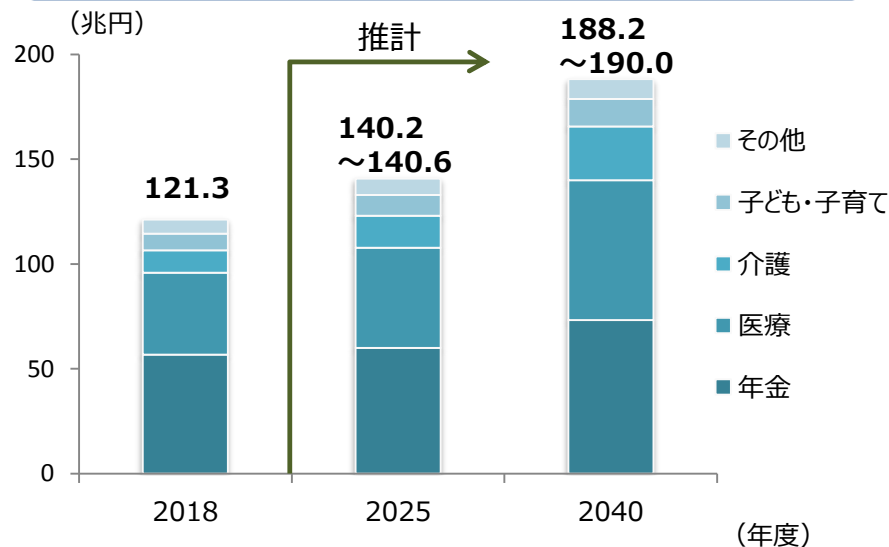
少子高齢化・人口減少の進行

日本の少子高齢化・人口減少は今後もさらに進行、社会保障費も増加が見込まれる

人口動態の推移



社会保障給付費の見通し



持続可能な社会の実現に向け、
生命保険業界の一層の役割発揮が求められる

本年度、生命保険協会内に「**SDGs推進PT**」「**ESG投融資推進WG**」を設置し、
生命保険業界におけるSDGs推進に向けた取組みを強化

SDGs推進PT

○本年度の検討項目

- 行動規範の改正（2018年11月16日）
- 重点取組項目の選定（2018年11月16日）



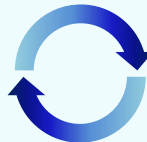
ESG投融資推進WG

○本年度の検討項目

- ESG投融資ガイドライン（2月公表予定）
- 提言レポート（4月公表予定）

○ベストプラクティスの共有化

会員各社



好事例

生命保険業界の取組みをS D G s の観点から整理し、8つの「**重点取組項目**」を選定
→業界全体として中長期的にS D G s 達成に向けて取組む

生命保険業界における S D G s 達成に向けた重点取組項目

1. 持続可能な 社会保障制度の構築



2. 金融リテラシー教育の推進



3. 消費者目線に立った経営の推進



4. 健康寿命延伸に向けた取組み



5. E S G 投融資の推進



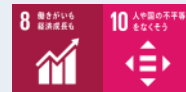
6. マネロン・テロ資金供与、 反社会的勢力への対応



7. 女性活躍推進



8. 人権に関する対応



生命保険業界の取組み

生命保険業界の取組みをS D G s の観点から整理し、8つの「**重点取組項目**」を選定
→業界全体として中長期的にS D G s 達成に向けて取組む

生命保険業界における S D G s 達成に向けた重点取組項目

1. 持続可能な
社会保障制度の構築



5. E S G 投融資の推進



2. 金融リテラシー教育の推進



6. マネロン・テロ資金供与、
反社会的勢力への対応



3. 消費者目線に立った経営の推進



7. 女性活躍推進



4. 健康寿命延伸に向けた取組み



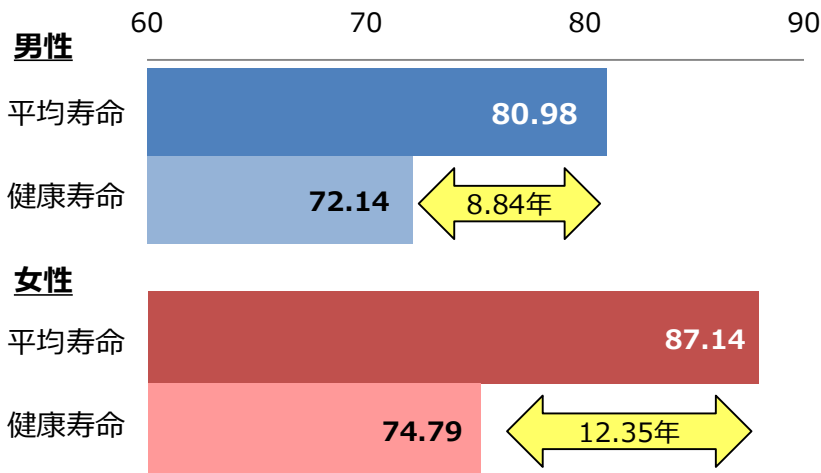
8. 人権に関する対応



人生100年時代における社会課題

人生100年時代において多様な生き方を選択するためには、健康寿命の延伸が課題

平均寿命と健康寿命のギャップ(2016年)



平均寿命と健康寿命に
8～12年のギャップ

生命保険は課題の解決へ向けて
“Preparedness”, “Prevention”, “Protection”の
“3つのP”を提供

Preparedness (準備)

人生におけるリスクを深く理解

Prevention (予防)

リスクの発生を予防・回避

Protection (保障)

リスクに耐えうる保障を確保

生命保険協会は「**自助の日**」を創設し、普及活動を通じて金融リテラシーの向上に貢献



いつ っ ば
5月28日は
自助の日

人生100年時代が到来すると言われてどう感じるでしょうか。
健康で自分らしい人生が送れたら100年の人生は皆様にとって
幸せなものとなるのではないのでしょうか。

「自助の日」はそのために必要なことを考える日となればとの
思いで創設された記念日です。



希望を描く
ライフプラン



人生を歩む
知恵



自分らしく
生きるための
資産形成



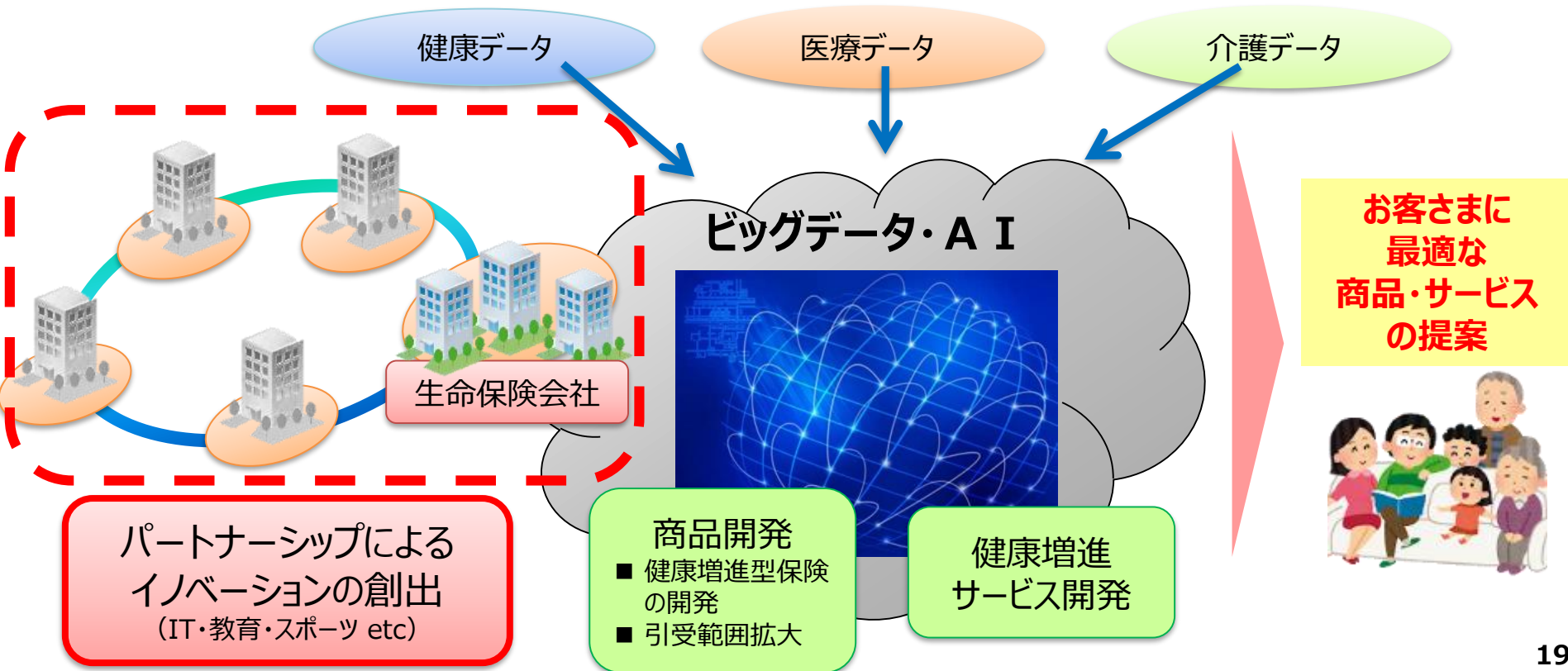
病気や事故の
予防による
健康



愛を形にする
保険

Prevention (予防) & Protection (保障)

Society5.0の社会において生命保険会社では、テクノロジーの進歩を活用し、様々なデータに基づき、健康寿命延伸に資する商品・サービスを開発



Prevention (予防) & Protection (保障)

様々な商品・サービスを通じて健康増進をサポート

運動のサポート



健康アドバイス

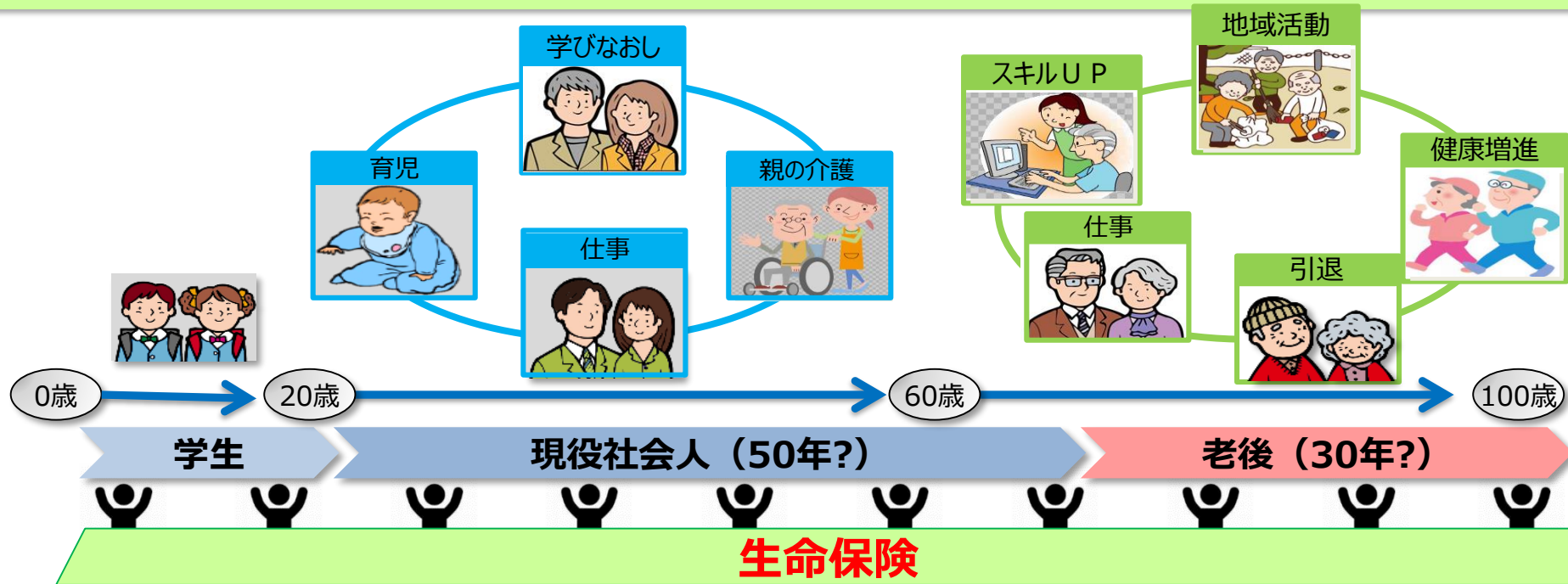


金銭的インセンティブ



病気に関する情報提供

生命保険業界はこれからも人生100年時代における多様な生き方・働き方の実現をサポート
→ **一人ひとりが安心と希望に満ちた人生を過ごせる「持続可能な社会」の実現に貢献**



この先の未来を見据え、
お客さまと共通価値を創造していく

Create a Brighter Future

～安心と希望に満ちた未来を切り開く～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



參考資料

Prevention (予防) & Protection (保障)

様々な商品・サービスを通じて健康増進をサポート

運動のサポート



健康アドバイス



金銭的インセンティブ



病気に関する情報提供

第一生命の「認知症保険」

ぴったりが見つかる保険
ジャスト 認知症保険
(無解約返還金) (2019)

Prevention

Protection



3種類のゲームで脳を鍛える
脳トレ
無料 被保険者 家族もOK



✓ 予防・早期発見

「健康第一」
認知症予防アプリ
INS TECH

生命保険 業界初※1
目の動きで
認知機能チェック

スマートフォンで5分間の
動画閲覧で認知機能チェック

頭の元気をチェック
画面が光った順番を指示通りに
タッチして頭の元気をチェック

認知症予防プログラム
歩数計測/脳トレ/食生活の改善・習慣化をトータルでサポート

被保険者本人・
家族の心のケア

生命保険 業界初※4

代わりに訪問サービス
警備機器を使用しなくても、
緊急時に家族からの電話依頼で
ALSOKガードマンが代わりに訪問



認知症相談ダイヤル
認知症介護等の経験のある看護師が、認知症についての「知りたい」「聞きたい」「相談したい」をサポート

保険金請求
サポート

診断書取得代行サービス
病院等へ支払う診断書取得費用
のみの負担で、第一生命がお客さま
に代わって当社所定の診断書を取得

指定代理請求特約
請求される方に代わって、
お子さまやお孫さまなどの指定代理
請求人の方が保険金を請求

SOMPOケア
介護相談サービス
SOMPOケアの専門スタッフが
電話で要介護認定手続きの案内や
介護施設などを紹介

第一生命の「健康第一アプリ」

- 2017年3月に健康増進アプリ「健康第一」の提供を開始（累計ダウンロード数：108万件、2018年12月末）
- 第一生命ホールディングスの100%子会社「株式会社QOLeap」を通じて、グループ外の企業・団体に対しても健康増進サービスを提供
- 健康長寿社会の実現に向けたヘルスケアプラットフォームの構築を目指す

＜「健康第一」アプリの主な機能例＞

検診結果を読み取るだけで
健康年齢や健康アドバイスを表示



糖尿病予防メニューなど
二次予防メニューが毎日閲覧可能



Before

喫煙 飲酒

同じ年齢・性別の人と比較したあなたのリスクは？

がん	脳卒中	糖尿病	心臓病	腎臓病
リスク(%)	リスク(%)	リスク(%)	リスク(%)	リスク(%)

健康状態や生活習慣から
将来の発症リスクをかんたんチェック

After

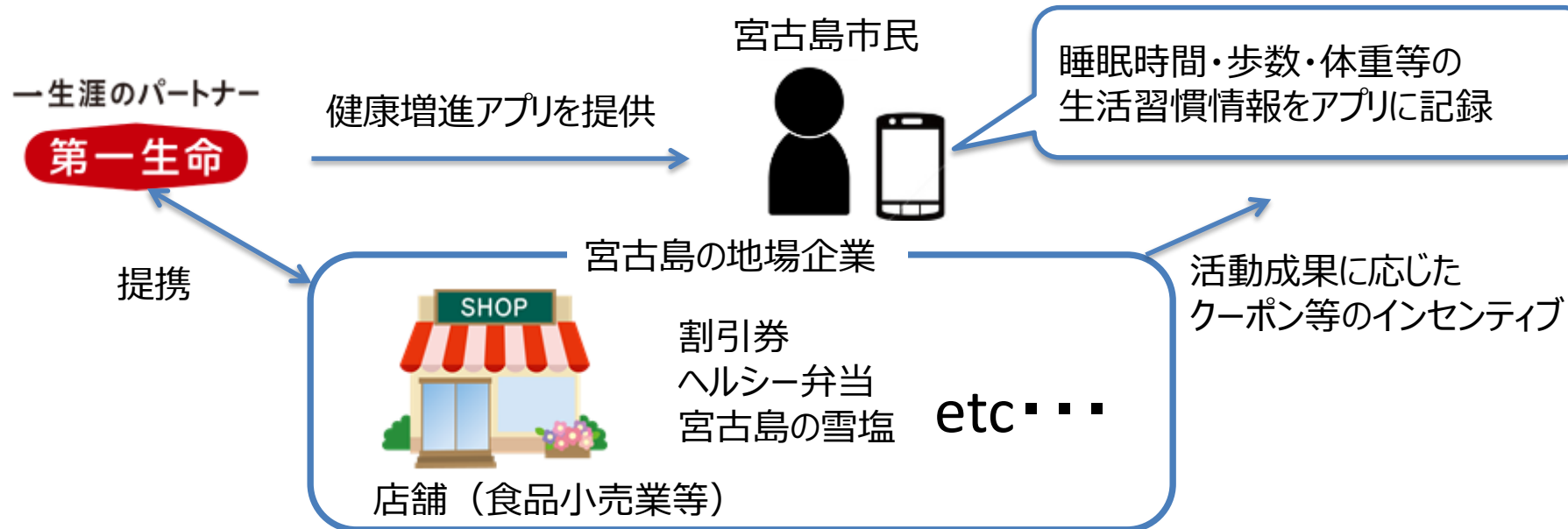
運動 正しい食生活

リスクを知り、生活習慣を見直すことで未来が変わる！

アプリを活用した実証実験の実施

宮古島の健康課題解決に向けた取り組み

- 沖縄県宮古島市にて、健康増進プロジェクトの実証実験を開始(2019年1月)

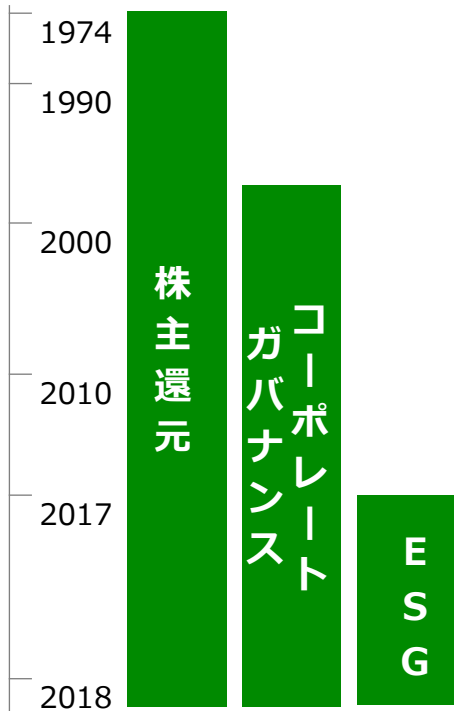


- ✓ 中長期的には、これら健康関連情報を中心とした「ヘルスケアデータプラットフォームの構築」を構想
- ✓ 加えて、「情報の利活用による新サービス創出」等の実現を検討

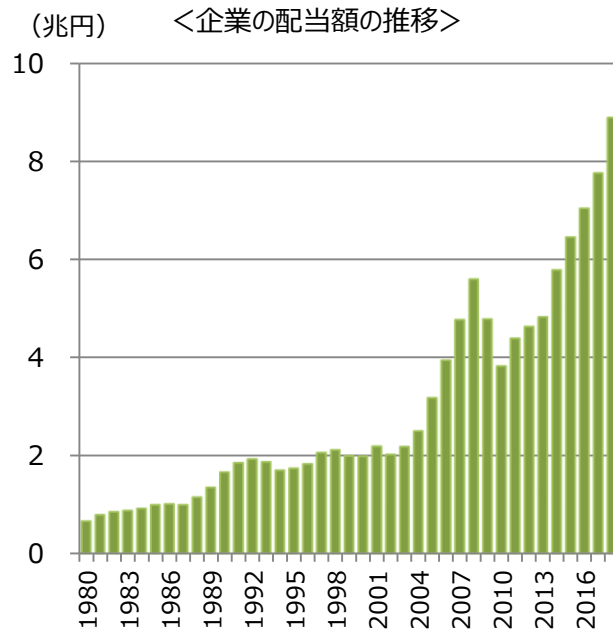
株式市場活性化に向けた提言活動

生命保険協会は、株式市場活性化に向けて1974年から継続的に提言活動を実施

テーマ

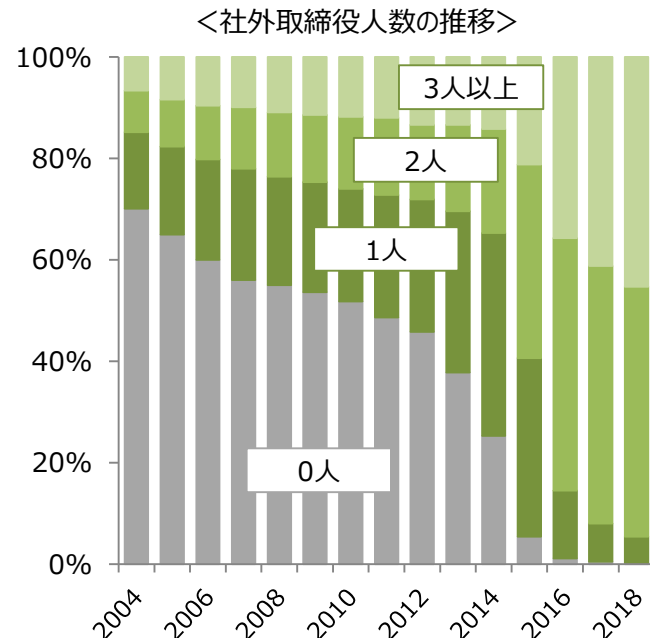


株主還元の増加



(出所) 東京証券取引所 決算短信集計結果 (3月期決算)
(注) 1980～2006年：東証一部・二部・マザーズ上場 (単体)、
2007年以降：東証一部・二部・マザーズ・JASDAQ上場 (連結)、
いずれも金融業は除く

社外取締役の拡充



(出所) 日本取締役会 (2018)、「上場企業のコーポレートガバナンス調査」

「E S G 投融資」推進に向けた取組み

生保業界のE S G投融資のレベルアップを図るため「E S G 投融資推進WG」を設置

➡ 株式市場の活性化および持続可能な社会の実現に寄与

